



かわの情報誌

特集

滋賀県

鴨川災害復旧助成事業

大阪府

狭山池再発見 '15

～ふれあい・学び・発見の旅へ～

京都市

京都市「雨に強いまちづくり」

～京都市「雨に強いまちづくり」推進行動計画を策定しました～

2015 秋号

NO. 91

かわの情報誌 “さらさ” 第91号

ページ

特集

- 3 鴨川災害復旧助成事業 ... ①B
滋賀県土木交通部流域政策局流域治水政策室 引山 誠
- 5 狭山池再発見'15 ～ふれあい・学び・発見の旅へ～ ... ①C
大阪府都市整備部河川室河川整備課地域河川・ダムグループ 笹木 将太
- 9 京都市「雨に強いまちづくり」
～京都市「雨に強いまちづくり」推進行動計画を策定しました～
京都市建設局土木管理部河川整備課 鳥取 恵実

トピックス

- 13 上野遊水地の運用開始について ... ①D
近畿地方整備局木津川上流河川事務所調査課 森下 英明
- 15 地域の魅力が集結「海の京都博」開催中
海の京都博 ～さあ、知と遊の冒険へ～
京都府商工労働観光部観光振興課 八田 亜紀
- 18 住民連携による河川環境改善に向けた取り組み
近畿地方整備局河川部河川環境課 井川 智博
- 20 淀川三川ふれあい交流 納涼 セタまつり ... ①E
近畿地方整備局企画部企画課 中川 憲二

INFORMATION

- 22 海岸協力団体の募集について ... ①F
近畿地方整備局姫路河川国道事務所河川管理第一課 辻田 英幸
- 24 阪神・淡路大震災から20年を迎えて
～ひと、みどりも元気～ 六甲山サミットを開催しました。
近畿地方整備局六甲砂防事務所調査課 久保 正和
- 26 ミズベリング・プロジェクト『ミズベリング世界会議』が開催されます！
近畿地方整備局河川部河川環境課 中川 雅樹

イベント情報

- 28 ・秋の鴨川ウォーク 水辺の自然観察会 etc





※表紙写真

(A)

有栖川（京都市京都市）

ありすがわ

平成25年の台風第18号により、桂川の水位が大きく上昇したことに伴い、有栖川の水位も上昇し、有栖川に流れ込む市街地の幹線水路の排水が困難な状況となり、周囲よりも地盤が低い地域において、多くの浸水被害が発生しました。

このため、京都市において、このような浸水被害に対して排水機場を整備し、河川の増水時にも低地部を流れる当該水路の排水を可能にすることで、過去最大級の浸水被害が発生した平成25年の台風第18号と同様の台風等が再来した場合にも、浸水被害を防げるよう、防災・減災対策を実施したものです。



※図中 A～F は記事の位置を示しています。



有栖川下流右岸流域
(梅津地区)



完成記念式典の様子
(平成27年9月2日)



台風第18号時の浸水状況
(平成25年9月)

※表紙写真：構口排水機場ポンプ施設

鴨川災害復旧助成事業

滋賀県 土木交通部 流域政策局 流域治水政策室 引山誠

1. 鴨川について

鴨川は、滋賀県高島市の南部に位置しており、比良山地の主峰武奈ヶ岳付近に源を発し、途中、八田川、中の川等の支川と合流し、JR湖西線、国道161号等湖西地区の主要幹線を横過して流下して琵琶湖に注ぐ流路延長18km、流域面積50km²の一級河川です。

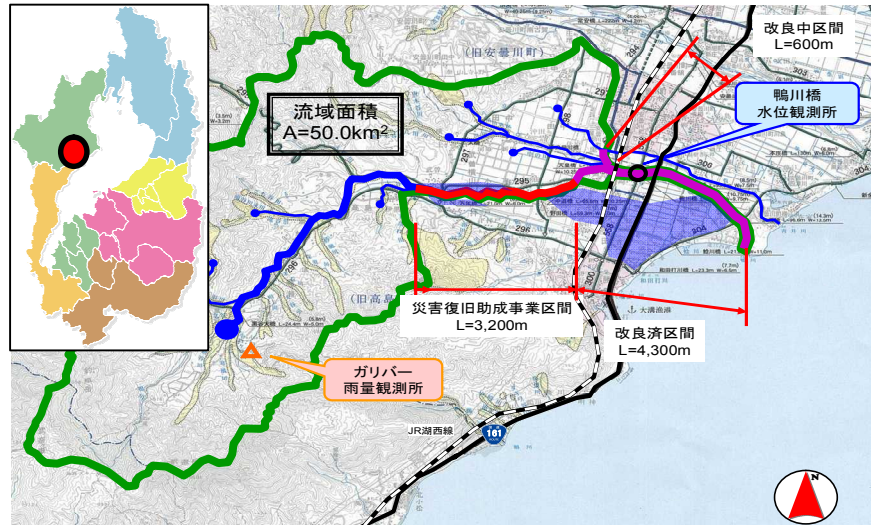


図-1 鴨川災害復旧助成事業位置図

2. 被害状況について

平成25年台風18号は、9月15日から16日にかけて県内に豪雨をもたらし、16日には全国初の大雨特別警報が発表されました。また、気象庁が滋賀県内に設置している12の雨量観測点の内、24時間は7点で、48時間では8点で観測史上最大雨量を記録するなど、県内の広範囲で戦後最大級といわれる記録的な雨量を観測しました。

鴨川流域においても、上流域のガリバー観測所では最大日雨量389mm、累加雨量409mm、最大時間雨量41mmを記録しました。

この豪雨により、高島市宮野地先の鴨川右岸が16日4時30分頃に破堤しました。破堤地点は河床が堤内地より高い天井川の形態をなしており、破堤により大量の水が堤内地に流れ込んだため、多数の家屋や農地などに甚大な被害が生じました。数百軒が浸水するなど、甚大な被害となりました。



写真-1 破堤箇所の状況（16日6時頃）



写真-3 破堤箇所の状況（18日）



写真-2 浸水する集落（16日11時頃）



写真-4 救助に向かう自衛隊員（16日）

3. 災害復旧助成事業の概要

鴨川は、琵琶湖から 4.3km 地点までは 1/10 規模で改修済みで、今回破堤した地点は未改修区間の琵琶湖から 4.8km 地点でした。また、その上流 7.0 km地点においても洪水に伴う人家や農地、護岸の被害が甚大であったため、本事業の実施区間は改修済み区間から支川合流点 7.5 km地点の延長 3.2km としました。

工事の概要は下記のとおりですが、基本的な事業方針は次のとおりとしました。

①破堤した箇所は、再度災害防止のため矢板護岸工による堤防補強工事を実施

②今回の破堤原因は越水でなく側方侵食であったため、護岸工を全区間で実施

○工事概要

・事業費：18.7 億円

（うち改良復旧費 12.0 億円）

・復旧延長：L=3.2km

・工事内容：大型連節ブロック A=22,066m²

コンクリートブロック積 A=15,398m²

堤防補強工 L=134m

橋梁工 1 橋 他

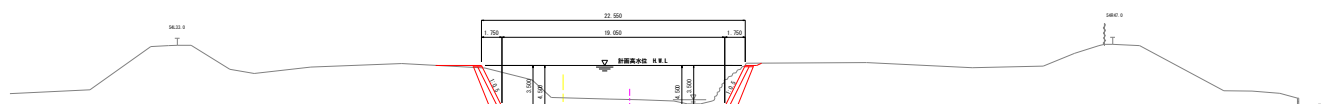


図-2 標準断面図（一般部）

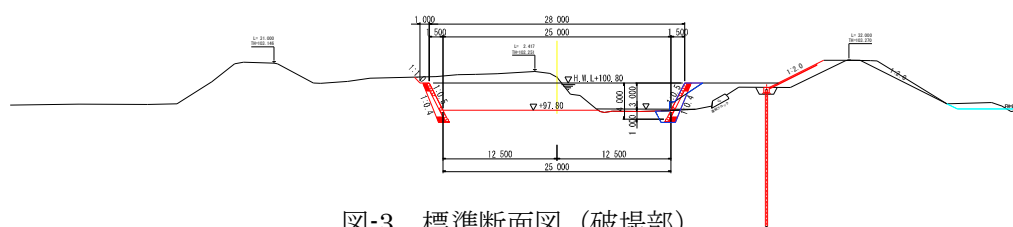


図-3 標準断面図（破堤部）

4. 現在の進捗状況、まとめ

平成 27 年 8 月末現在、破堤区間を含む 2.0 kmが完成しております。滋賀県高島土木事務所では平成 28 年度末（助成事業 4 か年）の完成に向けて鋭意、事業の進捗に努めております。



写真-5 被災直後（平成 25 年 9 月 18 日起点）



写真-6 工事完成状況（平成 27 年 7 月 2 日起点）

狭山池再発見 ‘15

～ ふれあい・学び・発見の旅へ ～

大阪府 都市整備部 河川室 河川整備課
地域河川・ダムグループ 笹木将太

1. はじめに

大阪狭山市にある狭山池は、飛鳥時代（西暦616年頃）に築造された現存する日本最古のダム形式のため池と言われ、古事記や日本書紀にも記述が見られます。平成13年には、従来の灌漑機能に新たに洪水調節機能を加える「平成の大改修」が完了し、治水ダムとして再生しました。平成の大改修の工事で出土した数々の遺構は狭山池築造からの歴史や大改修の意義を後世に伝えるために狭山池ダムに隣接する大阪府立狭山池博物館で保存・展示されています。

現在、狭山池ダムでは、堤防に沿ってコシノヒガンやソメイヨシノなどの1300本以上の桜が市民の協力のもと植樹され、春には満開の桜が狭山池を彩り、堤防天端に整備された周遊路（1周約2.8km）は散歩やジョギングコースとして多くの人々に利用されています。こうした狭山池の環境は地域の方々が中心となり、毎月行う清掃活動等により保全されており、この清掃活動「クリーンアクション」は今年7月で172回目を迎えました。さらに、狭山池を核とした新たなコミュニティの創出や地域の文化と歴史・経済の振興を目指し、地元市民による手作りの祭典である『狭山池まつり』など様々な活動が展開されています。

今回のイベント「狭山池再発見 ‘15」（7月18日開催）は「森と湖に親しむ旬間」（7月21日から7月31日）の取組みとして府民の皆様に狭山池の歴史や文化、治水や自然等について、理解を深めていただくことでシビックプライドを高め、地域の活性化につなげていくことを目的に、企画したものです。



【狭山池ダム】



【クリーンアクション】



【桜】

2. 狭山池再発見のイベント内容

当日は参加者に狭山池博物館、狭山池ダム管理事務所、狭山池ダム下流の農業用ため池の“副池”を巡る3つのツアーから、1つを選んで参加していただきました。

★狭山池博物館ツアー★

日本最古を誇る狭山池の歴史について学び、親しみを感じていただくことを目的としたツアーです。常設展示されている施設をはじめ普段は入ることのできない高い場所から原寸の巨大な堤の断面や遺構などの収蔵庫、さらには建築家の安藤忠雄氏の設計による滝を流す操作盤を博物館の学芸員の説明を聞きながら見学しました。



【約 1400 年間の歴史が重なる堤】

学芸員の説明に興味深々です



【昭和の取水等と江戸時代の中樋】



【水庭】

★ダムツアー★

ダムの必要性について学び、興味を持っていただくことを目的としたツアーです。狭山池ダム管理所で、ダム建設に至った経緯やダムの目的、効果や「平成の大改修」における実際の工事の状況や世界の土木施設に関するビデオ上映があり、普段入ることができないダム操作室で、遠隔監視カメラや管理コンピュータに実際に触れていただきました。その後ダム湖を見渡すことができる屋上に上がり、クイズ大会を行いました。

狭山池ダムってこんなに大きいんだ〜〜〜



【ダム遠隔監視カメラの説明】



【クイズ大会】



【ダム管理所の屋上】

★副池ツアー★

多様な生き物が集まる副池において、自然に触れて楽しむことで、ため池についてより親しみと興味を持っていただくことを目的としたツアーです。狭山池副池自然づくりの会にもご協力をいただき、副池の概要や副池に生息する生物の紹介などの後、親子でザリガニ釣りや魚とりなどの生き物探しに挑戦していただき、最後にはペーパークラフト等のプレゼントもありました。



【狭山池副池自然づくりの会の方からの説明】



【色んな種類の生き物】



【生き物探しに挑戦】

3. イベントの状況

受付には大阪府のマスコットキャラクターでPR担当副知事の、もずやんも出席し、子供たちは大喜びでした。また、筆者が参加した副池ツアーでは、自由散策の号令がかかると同時に子供たちは、自前の虫取り網や籠を持って、草をかき分け池に入り、泥んこになりながら生き物を探していました。最初は子供たちを見守っていた親御さんもツアーが終わりに近づくにつれ、子供と一緒に夢中で生き物を探していました。ツアー終了時刻になり参加者の虫かごや水槽の中を見てみると、バッタやカマキリ、モンシロチョウ、カミキリムシ、ザリガニ、アメンボなど、たくさんの生き物が入っており、親子ともに大満足の様子でした。ツアー終了時にはカンバッジや昆虫の切り絵などがプレゼントされました。どのツアーもにぎやかで、たくさん質問をしてくる子や、中にはクイズに外れると泣き出す子もいるほどの熱の入りのようでした。さらに、今回のイベントでは、サプライズでカブトムシのプレゼントがあり、子供たちは大興奮でした。



カブトムシのサプライズプレゼントに少し緊張気味の様子

4. イベントを終えて

今回は開催日前日から台風 11 号の影響で、天候が心配されましたが、当日は 447 人も参加があり大盛況でした。イベントでは、参加者は職員の説明に熱心に耳を傾け、文化財をはじめ普段は見ることのできない施設を目のあたりにし、興味深々な様子で写真を撮っていました。また、町のすぐそばの狭山池に、たくさんの生き物がいることも知ってもらえたと思います。今回のイベントをきっかけに、狭山池に親しみと興味を持ってもらえれば幸いです。



【PR 担当副知事もずやん】

たくさんのご参加
ありがとうございました



【参加者でにぎわう受付】

5. 最後に

我国の歴史・文化と深い関係性を有する狭山池は、きわめて重要な「生きつづける遺産」であると同時に、大阪狭山市のシンボルであり、地域住民のコミュニケーション拠点としても広く親しまれています。狭山池は 2016 年で築造 1400 年を迎えます。それを記念して、狭山池の恩恵や価値を再認識し、狭山池とそれを育んだ地域の魅力を国内外へ発信するとともに、今後の地域経済の発展と環境の保全へとつなげる取組みとして、狭山池築造 1400 年記念事業の企画を進めているところです。ぜひ狭山池に足を運んでみてください。



人・ゆめ・ロマン 狭山池築造1400年

3 推進行動計画の内容

(1) 雨に強いまちづくりに関する近年の状況

▶京都市における浸水被害発生件数

昭和 45 年から平成 21 年までに発生した（床上・床下）浸水被害の 10 年ごとの平均発生件数は減少傾向にありました。

しかしながら、近年、全国的に記録的な大雨が発生しており、京都市においても、平成 22 年以降の浸水被害発生件数は増加傾向に転じています。

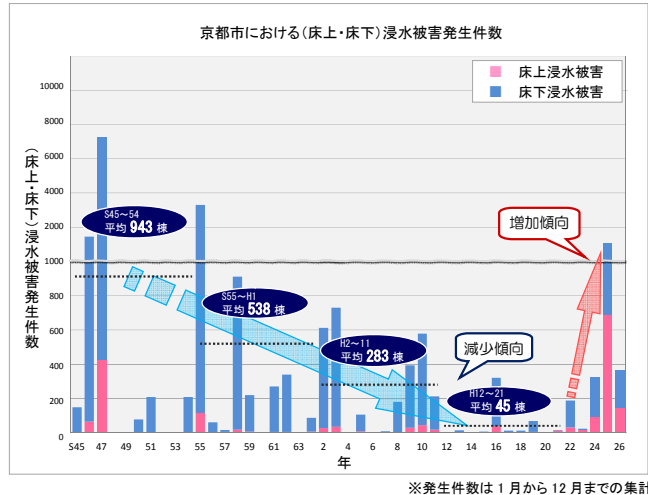


図 3 京都市における（床上・床下）浸水被害発生件数

▶近年の大雨による災害発生状況

平成 25 年 9 月 台風第 18 号と大河川の氾濫

平成 25 年 9 月の台風第 18 号の影響で、京都府、滋賀県並びに福井県では、運用開始後初めてとなる大雨特別警報が発表されるなど、記録的な大雨となりました。

この大雨により、京都市域を流れる桂川が嵐山の渡月橋付近や伏見区の久我橋下流において越水するなど、床上 608 件、床下 811 件もの浸水被害が発生し、山科区では、一級河川安祥寺川が溢れ、大量の泥水が線路内に流入し、市営地下鉄東西線が 4 日間の運休を余儀なくされるなど、市内全域で浸水被害が発生しました。



（写真上）
右京区嵐山地区
渡月橋付近



（写真下）
浸水した地下鉄
東西線のトンネル

平成 26 年 8 月豪雨による都市型水害

平成 26 年 8 月には、台風第 11 号による大雨や 16 日から 17 日にかけて局地的に雷を伴った大雨が降りました。特に、16 日の大雨は、中京区で 1 時間に 87.5mm を観測し、右京区京北では 1 時間に 69.5mm を観測しました。

この大雨による影響で、京都市では、死者 1 名、床上 127 件、床下 188 件の浸水等被害が発生した他、市内各所の道路が冠水しました。



台風第 11 号による大雨により
発生した内水氾濫（伏見区久我地区）

これらの毎年のように発生する大雨から、市民の皆様の生命と財産を守るため、浸水被害の最小化を図る事業を実施し、「雨に強いまちづくり」を推進していく必要があります。

(2) 5つの基本方針に基づく雨に強いまちづくりの推進

推進行動計画では、浸水対策の方針を5つの基本方針に分類し、それぞれ、対策のキーワードを設定しています。

この5つの基本方針を組み合わせ、年次計画に基づき着実に実行することにより、浸水被害の最小化を図ります。

➤基本方針1「ながす」

～河川改修や雨水幹線の整備等による浸水対策の推進～

市管理河川や下水道において、概ね10年に1度の確率で発生するような大雨に対して、外水氾濫や内水氾濫が発生しないことを目標に、河川改修や雨水幹線等の整備を進め、雨水を安全に「ながす」対策を実施します。

➤基本方針2「ためる・しみこませる」

～雨水流出抑制施設の整備や浸透域の保全等による貯留・浸透対策の推進～

河川や下水道によって「ながす」だけではなく、雨水を「ためる」ことができる貯留施設、「しみこませる」ことができる浸透施設など、雨水流出抑制施設を整備するとともに、森林や農地などの持つ貯留・浸透機能の維持・増進対策を実施します。

➤基本方針3「くみだす」

～排水機場・雨水ポンプ場等による内水対策の推進～

排水機場や雨水ポンプ場等は、ゲートを閉めることで水位が上昇した排出先からの逆流を防ぎつつ、河川や下水道の水が溢れないよう、排水ポンプで排出先へ「くみだす」ことで浸水被害を軽減し、市民の皆様の生命と財産を守る重要な役割を果たしています。

近年の降雨傾向を踏まえ、長寿命化を含めた適切な維持管理を実施することで排水機場や雨水ポンプ場等の機能の確保し、さらに適切な運転管理を行います。

➤基本方針4「つたえる・にげる」

～防災情報の収集・伝達、避難誘導体制等の整備～

台風や集中豪雨等による家屋の浸水等の被害発生に備えるためには、防災情報の収集・伝達や避難誘導体制等の整備が重要であることから、多様な情報媒体を活用して、市民の皆様によりわかりやすく避難情報等を「つたえる」とともに、迅速に「にげる」ことができるよう、空振りをおそれない早めの避難勧告等の発令など、迅速で適切な避難誘導体制の整備を進めます。

➤基本方針5「そなえる・まもる」

～水害対応のための初動体制、水防体制の充実～

台風や集中豪雨等による水害時に迅速に対応できるよう、災害対策本部の機能を強化するため、リエ



図4 京都市「雨に強いまちづくり」推進行動計画
を構成する5つの基本方針

ゾン（情報連絡員）の派遣による情報共有体制の強化を図ります。また、土木事務所の機能を強化するための応援職員の派遣など、災害時の応援体制を構築し、水害に「そなえる」ことで迅速な初動体制を整備するとともに、水防団や消防団、行政による合同水防訓練等を実施し、水害から「まもる」ことができるよう、水防体制の充実強化を図ります。

(3) 推進行動計画の進捗管理

5つの基本方針を推進する事業として、推進行動計画には河川改修や雨水幹線の整備をはじめ、水防訓練の実施など、ハード・ソフト対策の多くの事業を位置付けています。これらの事業について、PDCAによる進捗管理を図り、目標達成に向けた計画の実効性を確保します。

4 京都市「雨に強いまちづくり」推進行動計画（概要版）の発行

推進行動計画を市民の皆様に広く知っていただくため、推進行動計画の概要版を発行しています。

概要版には、推進行動計画の5つの基本方針と基本方針ごとの主な取組や目標を簡潔に記載しています。

加えて、市民の皆様による「雨に強いまちづくり」として、雨水貯留タンクや雨水浸透ますの設置助成金制度の紹介や簡易水溝、止水板を使った身近な浸水対策、防災情報の収集方法等の情報を盛り込んでいます。

また、水災害時のよくあるお困りごとQ&Aとして、雨水ますがつまった時の連絡先や浸水被害に遭った時の「り災証明書」の発行部署等の紹介、区役所、消防署、土木事務所、上下水道局営業所等のお困り時の連絡先を記載しています。

概要版は、区役所等で配架するほか、市・区の防災訓練等で配布することで、市民の皆様の防災意識の向上を図っていきます。



図5

京都市「雨に強いまちづくり」推進行動計画概要版

京都市では、行財政局、産業観光局、都市計画局、建設局、区役所、消防局、上下水道局で京都市「雨に強いまちづくり」推進本部を組織し、関係する部署が連携しながら「雨に強いまちづくり」を推進しています。

京都市「雨に強いまちづくり」推進行動計画はコチラ

<http://www.city.kyoto.lg.jp/gyozai/page/0000184162.html>

京都市「雨に強いまちづくり」推進行動計画（概要版）はコチラ

<http://www.city.kyoto.lg.jp/gyozai/page/0000181366.html>

上野遊水地の運用開始について

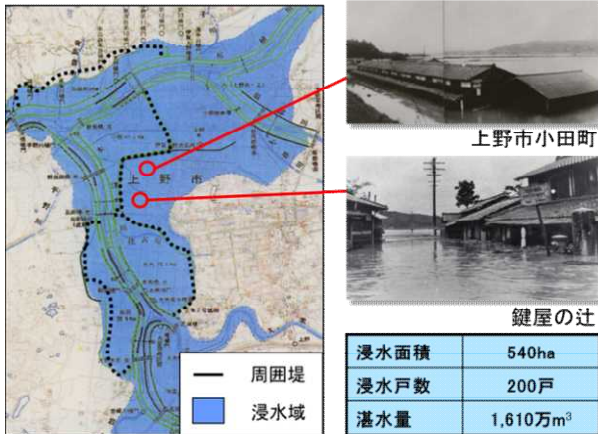
近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 調査課 森下 英明

1. 上野遊水地事業の概要

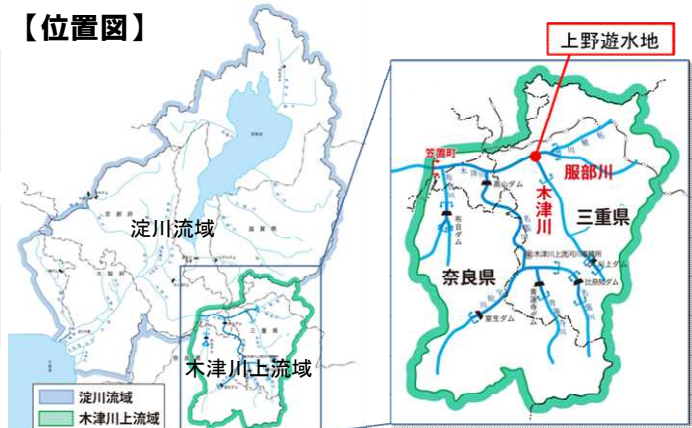
三重県伊賀市にある上野盆地は、岩倉峡の上流に位置し、木津川、服部川、柘植川などが合流するため、過去からたびたび浸水被害に見舞われてきました。

そのため、洪水の一部を一時的に貯め込む上野遊水地が計画され、昭和44年から工事を続けてきたところですが、早期に効用をはかるため平成27年6月15日に運用を開始しました。

【昭和28年台風13号の浸水被害】

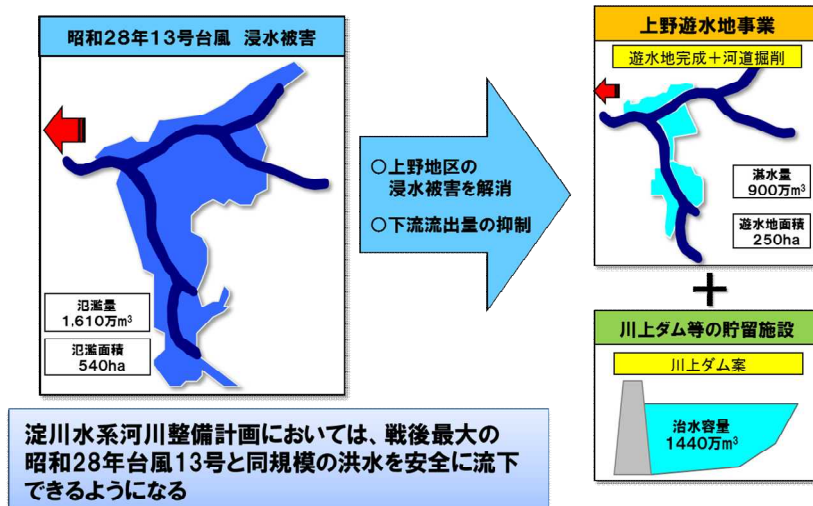


【位置図】



木津川では、岩倉峡下流の河川整備が進展していないことやその整備には長い年月と費用を要することから、下流の負担につながる上流部の河川改修を先行して実施することはできません。このため、下流への流量増加を抑制しつつ、上野地区の浸水を防止する対策として、遊水地と川上ダムを建設するとともに、併せて、木津川、服部川および柘植川の河道掘削等の河川改修を実施することとしています。

【上野地区の治水対策】



上野遊水地は、大洪水時に洪水の一部を4つの遊水地(長田、木興、小田及び新居)で一時的に貯留させ、流量調節機能の確保と伊賀市街地における洪水氾濫防止を目的としています。

【上野遊水地の諸元】

河川名	遊水地名	遊水地面積 (ha)	湛水容量 (万m ³)
服部川	新居遊水地	61.2	206
	小田遊水地	62.2	280
木津川	長田遊水地	55.1	172
	木興遊水地	70.0	242
計		248.5	900



【上野遊水地のしくみ】



2. 上野遊水地運用開始式典の開催

平成27年7月19日(日)、三重県伊賀市内の前田記念教育会館(蕉門ホール)において、約150名の出席のもと、上野遊水地運用開始式典を開催しました。

式典では、祝辞やくす玉開披、地元保育園児達による遊水地名標識除幕式の様子紹介、伊賀上野白鳳太鼓の演奏などにより遊水地運用開始を祝い、引き続き残りの河道掘削や川上ダムの建設を進め、更なる上野地区の安全安心の確保に期待が寄せられました。



3. おわりに

今後は、上野遊水地の適正な運用とともに、引き続き伊賀市域の更なる治水安全度向上に寄与する河道掘削や伊賀市青山地区で建設を進めている川上ダムの早期に完成に向けて、鋭意努力して参ります。



地域の魅力が集結「海の京都博」開催中

～さあ、知と遊の冒険へ～

京都府商工労働観光部 観光振興課

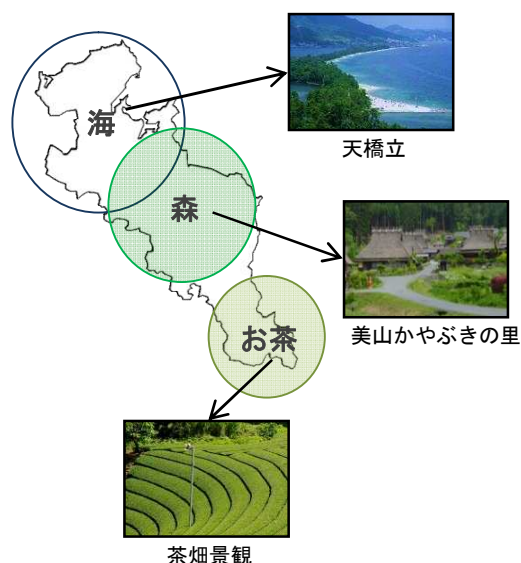
八田 亜紀

<はじめに>

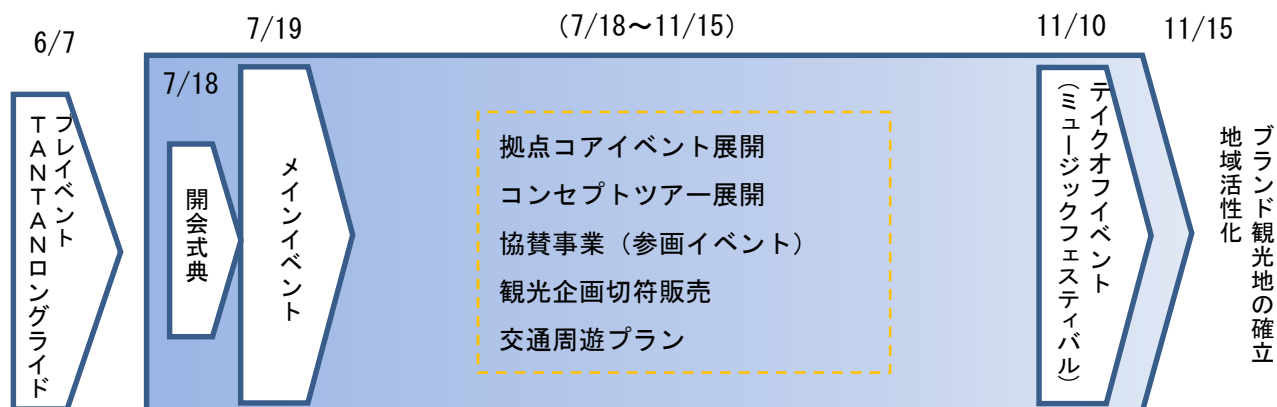
京都府では、豊かな自然や長い歴史に磨かれた「本物」の強みを更に活かし、京都市内を中心とした「古都京都」のイメージだけではなく、「海」「森」「お茶」といった府内各地の地域資源をテーマにした「もうひとつの京都」プロジェクトを推進しています。

平成 27 年 7 月 18 日には京都縦貫自動車道が全線開通し、京都府北部の「海の京都」エリアへのアクセスが飛躍的に向上しました。この機会を捉え、海の京都を構成する 7 市町（福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町）では、地域の歴史文化、海の魅力、まちの魅力、豊かな海の幸を発信する「海の京都博～さあ、知と遊の冒険へ～」を開催しています。

11 月 15 日までの期間中、各エリアでは地域の特色を活かした「コアイベント」と、地元のガイドが案内してくれる「コンセプトツアー」を中心に、さまざまなイベントが行われています。



<海の京都博 全体イメージ>



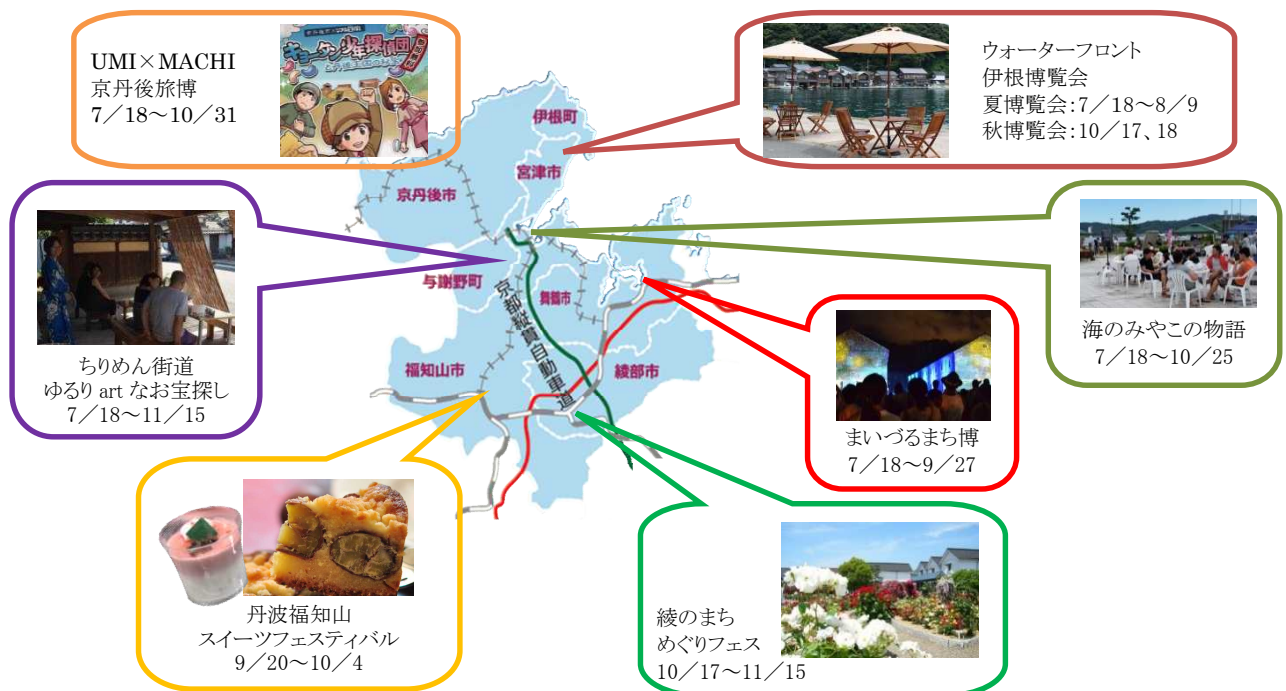
コアイベント

海の京都の観光地域づくりの核である7市町の戦略拠点とその周辺において、ライトアップやカフェなどの新しい価値や魅力を付与した期間限定の特別イベントを実施

- 天橋立+夜のまち歩き=天橋立ライトアップ、ナイトクルーズ
- 舟屋の心地よさ+喫茶=ウォーターフロントカフェ 等



各市町で
1ヶ月以上
展開!



コンセプトツアー

古代からの歴史・文化、豊かな自然や伝統的な暮らしといったこの地ならではの独自性と、地元の人ですら知らなかった隠れた魅力を詰め込んだ、プレミアムな日帰りツアー

- ちりめん産業最盛期の町づくり→ちりめん街道に残る和洋折衷の建築意匠
- 旧海軍鎮守府の港→海軍ゆかりの近代遺産
- 1300年の霊場、古代の聖地→自然やモノに宿る特別なパワー



ちりめん街道の古い街並みに残る漆喰のレリーフ



非公開の東郷平八郎邸
(ツアー参加で特別見学可)



江戸時代より伝わる念願成就の太鼓を特別に打つ

紅葉、グルメはもちろん、お城とスイーツのまち福知山市のコアイベント「丹波福知山スイーツフェスティバル」や、約 1,200 本のバラが咲き誇る綾部バラ園をはじめとする市内各地のまち歩きが楽しめる「綾のまちめぐりフェス」など、海の京都博にはまだまだ楽しいイベントが盛りだくさん。テイクオフイベントとして、11 月 10 日には「海の京都ミュージック・フェスティバル」を開催。バイオリニスト・葉加瀬太郎さんと来年歌手生活 50 周年を迎える森山良子さんによる組曲「もうひとつの京都」ヴォーカルバージョンを初披露します。



住民連携による河川環境改善に向けた取り組み

近畿地方整備局 河川部 河川環境課 井川智博

1. はじめに

大都市圏を抱える近畿地方では、“水都大阪”の再生を目指す取り組みをはじめとし、各地で河川環境を保全する取組み・河川美化の取組みなど、地域の市民・企業・大学・行政が連携した取組みが行われています。

これら長年にわたる取組みにより 2014 年は近畿地方の一級河川（直轄管理区間）においても水質改善が図られ、約 9 割の地点で環境基準値を満足する結果になっています。

これら取組の内、住民連携による河川環境改善に向けた取り組みを 2 つ紹介します。

2. 大和川リレー美化活動の立ち上げ

大和川はこれまで、全国一級河川水質ランキングにおいて昭和 47 年以降ワースト 3 内にランクされ続け、平成 17 年からは 3 年連続ワースト 1 という不名誉な記録を作り、汚い川の代名詞となっていました。そのため、これまでから流域の関係行政機関が相互に連携を図りつつ、住民等も巻き込んだ水質改善に向けた取組が行われてきました。現在では「大和川水環境協議会」が設置され、住民が水質改善を実感できる新たな目標として、「遊べる大和川」「生き物にやさしい大和川」「地域で育む大和川」といった河川環境改善の方向性を掲げ、河川水質の更なる改善、安心して水遊びができる河川環境の保全などを目指し、生活排水対策、下水道事業・浄化槽事業の推進、生多様性の回復を目指した河川整備など、流域一帯となった取り組みが行われています。



樹木の伐採・搬出

こうした取組により、大和川では平成 20 年には本川のすべての水質測定地点で環境基準を達成し、近年では天然アユの遡上も確認されるようになりました。

一方で、住民参加による人の主観的な感覚に基づく環境への評価では、評価項目の一つである「ゴミの量」については、「川の中や水際にゴミがあって不快である」「洪水後の樹木等に付着したゴミが景観を損ねている」という評価がなされており、これまでも沿川住民の方々により毎年、大和川クリーン作戦等で年間数百トンのゴミを集められてきましたが、なかなかゴミが減らない状況です。



ゴミの収集

このため協議会では、「大和川リレー美化活動」を立ち上げ、流域の各市町村にリレー形式で河川清掃を行っていただき、河川環境の改善を進める事としました。その第 1 弾として、王寺町職員で構成さ

れるボランティアグループ「アクアグリーン」協力のもと、ゴミが付着した樹木の伐採や除草、ゴミ収集等の取組みが行われ、見違えるほどきれいになり、河川環境が改善されました。

今後もこの啓発活動がリレーのように流域市町村にたすきが繋がって行き、景観の向上等の河川環境の改善に寄与できる事を目指しています。

3. 桂川クリーン大作戦

桂川では、平成 20 年から桂川流域で活動する企業や団体を構成する桂川流域クリーンネットワークが主催となり、桂川クリーン大作戦が開催されています。活動の目的は、「＜美化＞清掃活動による河川美化」、「＜啓発＞活動を通じ美化意識を高めマナーの向上を図る」、「＜持ち帰り＞ゴミを捨てない【ゴミ持ち帰り運動】の展開へと発展させる」とし、桂川の美化活動を進めています。

平成 26 年で 7 回目の開催となり、当日は参加人数 3, 400 人、参加団体 208 団体の方々に参加して頂き、捨てられたゴミを拾いました。



参加者の皆様



ゴミの収集

このイベントをきっかけに、行政のパトロールと参加者皆様の目によって、不法投棄をさせない環境作りにつなげていきたいと考えています。

4. おわりに

このような住民連携による河川環境改善に向けた取組により、次世代にきれいな川が引き継がれていきます。今後も各河川の流域住民と共に積極的に取組を進めていきます。

また、今年度の水質現況の公表に併せ、そうした取組を一般の方に知っていただくため、読みやすいパンフレットにまとめ紹介しています。

◇平成 26 年 近畿管内一級河川の水質現況

http://www.kkr.mlit.go.jp/river/kankyou/suishitu_genkyou_pdf/suishitu_genkyou26.pdf

◇パンフレット

http://www.kkr.mlit.go.jp/river/kankyou/suishitu_genkyou_pdf/suishitu_genkyou26_panfu.pdf



淀川三川ふれあい交流 納涼 七夕まつり

近畿地方整備局 企画部 企画課 中川 憲二

1. はじめに

平成27年8月7日(金)～9日(日)に京都府八幡市の淀川河川公園背割堤地区で、『淀川三川ふれあい交流 納涼 七夕まつり』が開催されました。宇治川、桂川、木津川の三川合流域は自然豊かな地であり、歴史、文化が集う地域となっています。その魅力や景観の雄大さを広く知って頂くために、沿川の周辺市町などが連携して、同まつりを開催し、地域間交流や地域資源の活用を図っています。今年は2,880人の親子連れでにぎわいました。



チラシ

2. 地域の連携

同まつりは、市内 NPO や府・市などで構成された、七夕まつり等ふれあい交流実行委員会が主催。共催は淀川三川合流域ふれあい交流活動推進会議、淀川三川合流域地域づくり推進協議会交流促進部会〔国土交通省、京都府、京都市、長岡京市、向日市、八幡市、大山崎町、久御山町、大阪府、枚方市、島本町〕、一般社団法人八幡市観光協会、淀川上流域国営公園推進行政連絡会。協賛は、京の七夕実行委員会と、多くの関係者の協力のもと行われています。



会場入口



久御山町立久御山中学校吹奏楽部



オープニング 市長挨拶



八幡市立男山第三中学校吹奏楽部



ジャグリングショー

3. 概要

8日(土)には色々なイベントが行われました。久御山中学校吹奏楽部の演奏にはじまり、八幡市長挨拶、男山第三中学校吹奏楽部の演奏が行われ、大変にぎわいました。また、ジャグリング日本一になったリスボン上田さんのショーでは、観客を巻き込んだ巧みな話術と、妙技に会場の多くの観客が歓声をあげていました。手品ショーや、ウクレレ弾き語りも披露され、大いに盛り上がりしました。



手品



ウクレレ弾き語り



淀川河川事務所のブース



願い笹(日暮れとともにライトアップ。 願い事記載所を設置)



E ボート

会場には、模擬店やバルーン遊具、フリーマーケット、地元の方々による飲食ブース等の出店がありました。また、ブースでは、各近隣自治体等が地域の紹介を行い、国土交通省では、平成28年度末に完成予定である地域間交流の拠点となる『背割堤サービスセンター』の紹介を淀川河川事務所職員が、地域の方々にPRしました。

願い笹は、近隣の幼稚園や保育所や周辺市町ごとに、七夕の飾り付けがされていました。会場では短冊に願いをつづる記載場所も設置され、訪れた人たちは、たくさん願いを短冊に込めていました。夕暮れになると花灯路などのやわらかい光が園路をライトアップされていました。

また、背割堤に沿って宇治川を遊覧するEボートは8/7(金)から9(日)の3日間で、89名の参加があり、日頃と違った船から見る景観の雄大さが、多くの参加者から好評でした。

4. おわりに

昨年は台風の為中止となりましたが、同まつりは、平成21年から始まり、今年で第7回を迎え、地域の恒例行事となっております。春は桜で有名な背割堤地区ですが、暑い夏にもぜひ淀川河川公園背割堤地区に遊びに来てください。

海岸協力団体の募集について

姫路河川国道事務所 河川管理第一課 辻田英幸

1 はじめに

「海岸法の一部を改正する法律」が平成 26 年 6 月 11 日に公布され、津波、高潮等に対する防災・減災対策を推進するとともに、海岸管理をより適切なものとするため、減災機能を有する海岸保全施設の整備の推進、海岸保全施設の適切な維持管理の推進、水門等の操作規則等の策定、海岸協力団体制度の創設等の所要の措置を講ずることとされました。

海岸協力団体制度については、近年、民間の法人・団体による多種多様な活動がおこなわれている実態を踏まえ、これらの法人・団体の活動の促進と海岸管理の調整を図ることを目的に創設されたものです。

現在、姫路河川国道事務所では、東播海岸の維持等を適正かつ確実に行うことができる法人・団体を海岸協力団体として指定するため、海岸協力団体を募集しているところです。



2 海岸協力団体指定制度の概要

海岸協力団体指定制度とは、自発的に海岸の維持、海岸環境の保全、海岸の管理に関する調査研究等を行う NPO 等の民間団体を支援するものであり、これらの団体を海岸協力団体に指定し、海岸管理者と連携して活動する団体として法律上位置づけることにより、自発的な活動を促進しようとするものです。

そのため、海岸協力団体の指定は、要件を満たす団体を広く募集し、申請のあった団体の中から、その資質、能力等を審査の上、指定を行います。海岸協力団体に指定されると、活動を行う上で必要となる海岸法上の許可等について、海岸管理者との協議の成立をもって足りることとなります。

海岸清掃活動



ウミガメ卵の保護

3 対象となる活動

募集する活動内容は、次のうち、いずれか1つ以上の活動とします。

- ① 海岸管理者に協力して行う海岸工事又は海岸の維持
- ② 海岸の管理に関する情報又は資料の収集及び提供
- ③ 海岸の管理に関する調査研究
- ④ 海岸の管理に関する知識の普及及び啓発
- ⑤ 上記の活動に附帯する業務

4 審査方法

提出された書類等に基づき、次に掲げる事項を確認・審査した上で決定します。詳細については、姫路河川国道事務所のホームページ（<http://www.kkr.mlit.go.jp/himeji/index.php>）を確認してください。

（１）申請資格の確認

（２）活動実績報告書の審査（継続性・公共性・活動姿勢）

継続性：直近おおむね５年間にわたり、海岸協力団体として活動を行う海岸の区間において、海岸管理に資する非営利活動を継続的にやっていること。

公共性：非営利活動が、海岸管理者から後援された活動、海岸管理者と共同で実施した活動、その他の海岸管理者との協力関係が認められる活動であること。

活動姿勢：直近おおむね５年間にわたり、海岸管理又は他の民間団体等の海岸管理に資する活動の支障となり、又はそのおそれがある行為を行っていないこと。

（３）活動実施計画書の審査（実効性・貢献度・協調性）

実効性：過去の活動実績を踏まえ、活動実施計画の実効性が認められること。

貢献度：海岸管理に対する貢献が認められること。

協調性：活動に当たって地域（住民、市町村、他の民間団体等）との協調性が認められること。

5 海岸協力団体へ指定される利点

海岸協力団体に指定されることにより、その活動に際し占用等の許可の手続きが簡素化されます。また、海岸管理者等から必要な情報提供や助言等を受けることができるとともに、法律上位置づけられた団体となることで社会的信用が向上し、円滑な活動につながることが期待されます。

6 おわりに

東播海岸においても、様々な調査活動、清掃活動等を継続的に実施して頂いている団体があります。海岸協力団体制度は、海岸の維持管理を充実させるため、法人・団体の活動の促進を図ることを目的に創設されましたが、海岸協力団体指定の有無を問わず、地域のため、海岸のために精力的に活動頂けるよう、今後も海岸管理者として、できる限りの支援をしていきたいと考えております。



アジュール舞子



舞子公園



江井ヶ島浜

阪神・淡路大震災から 20 年を迎えて

～ひとも、みどりも元気～ 六甲山サミットを開催しました。

近畿地方整備局 六甲砂防事務所 調査課 久保正和

阪神・淡路大震災から 20 年が経過し、その教訓を次世代に伝えるための取り組みとして、去る 6 月 28 日(日)に市民の方など約 300 名に参加いただき神戸大学出光佐三記念六甲台講堂において、六甲山サミットを開催しました。

「六甲山系グリーンベルト整備事業」の取り組みを改めて市民のみなさまにお示しするとともに、六甲山麓に位置する神戸市、西宮市、芦屋市、宝塚市から市長、副市長に出席いただき、緑豊かで安全な地域づくり、市民協働による森づくりをいかに進めていくのか、また土砂災害にどのように対処していくのかなどについて考える場として開催したものです。



日 時：平成 27 年 6 月 28 日（日）

場 所：神戸大学出光佐三記念六甲台講堂

主 催：六甲砂防事務所、兵庫県、神戸市、西宮市、芦屋市、宝塚市

内 容：1. 功労者表彰、2. 第 1 部 座談会（若者と語る！阪神・淡路大震災 六甲山の森づくり）、3. 第 2 部 パネルディスカッション（土砂災害に強い六甲山麓の地域づくり）4. 第 3 部 六甲山麓あんぜん、げんき宣言

参加者：300 名

1. 功労者表彰

長きにわたり六甲山系グリーンベルト整備事業における森づくり活動に精励された、いたやにすと、六甲ジョウビタキの会、パナソニック電工阪神地区松寿会・フォレスター松寿、ほくらぐるーぷ、ブナを植える会、兵庫県山岳連盟、コベルコシステムの 7 団体に感謝状が贈呈されました。



2. 座談会（若者と語る！阪神・淡路大震災 六甲山の森づくり）

司 会：兵庫県立大学名誉教授中瀬 勲

参加者：神戸大学大学院 2 名、

神戸松蔭女子学院大学 2 名

阪神・淡路大震災を契機に始まった「六甲山系グリーンベルト整備事業」の構想の背景や事業内容を、震災 20 年を迎えて振り返るとともに、まちづくりや環境と人間の共生などを学ぶ立場から、自身の六甲山麓との係わり、魅力、グリーンベルト整備



事業の今後の展開や継続のあり方などについて、語っていただきました。その中で地域の自然や防災について学ぶことの重要性や、市民協働の輪の拡大に向けた課題などの意見をいただきました。

3. パネルディスカッション（土砂災害に強い六甲山麓の地域づくり）

コーディネーター：沖村 孝神戸大学名誉教授
パネリスト：神戸市副市長、西宮市長、芦屋市長、宝塚市副市長
六甲砂防事務所長
コメンテーター：国土交通省大野砂防部長

六甲山麓各市の緑と潤いにあふれた土砂災害にも負けない地域づくりに向けたビジョンについて、パネルディスカッションとして討論していただきました。

各市からは、「六甲山麓のまち」としての特色を活かした、地域づくりのビジョンや土砂災害防止対策について、それぞれの取り組みを熱く語っていただきました。

その中で各市から砂防施設の整備やグリーンベルト整備事業が、水害や地震被害から速やかに復興を遂げるうえで大きな役割を果たしてきたこと、また、安全な地域づくりを支える都市基盤としてストック効果を発揮していることなどの発言がありました。



4. 六甲山麓あんぜん、げんき宣言

サミットの最後に六甲砂防事務所管内で、防災教育に積極的に取り組まれている学校のひとつである神戸市立住吉中学校の生徒さんにより、「災害に備える」「災害の知識を学ぶ」「被災した人々を支援する」「地域との交流を深める」のメッセージを六甲山サミットにおける「六甲山麓あんぜん、げんき宣言」として発表していただきました。



5. おわりに

今回の「六甲山サミット」では、土砂災害防止に加えてまちづくりや地域づくりを支える観点からも、砂防施設の整備、「グリーンベルト事業」の推進が不可欠であること、さらに地域づくりや森づくりにおける「市民との協働」「地域との協働」が地域の防災力を向上させていく上でも重要であるとの認識が、会場の参加者の皆さんに共有されたことと思います。

『ミズベリング世界会議』が開催されます！

近畿地方整備局 河川部河川環境課
地域連携係 中川雅樹

国土交通省では、賑わいと活力のある水辺の創出を目指す、「ミズベリング・プロジェクト」の取組を推進しています。

その一環として、水辺の賢い使い方についてみんなで考える「ミズベリング会議」を全国各地で開催しています。

水の都大阪では、昨年に開催した「大阪会議」につづいて、今年は10月9日～11日の3日間に「ミズベリング世界会議」を開催します。

ミズベリング世界会議 2015 年 10 月 9 日（金）～ 11 日（日）

場 所：堂島リバーフォーラム

ホームページ：<http://mizbering-osaka.info/>

↑↑↑詳細・申込はこちらから！

○国内外より水辺利用にかかる先進地域の関係者を招聘し、それぞれの仕組み、民間活力のノウハウについて結集、発信していく。そしてミズベの新たな使いこなしや将来像について議論していく。

10 月 9 日（金） ミズベシンポジウム

国内外の水辺利用先進都市よりキーマンを招聘し、活用事例を通して活動や事業を支える仕組みや民間活力の導入手法、水辺をキッカケとしたまちへの魅力展開プロセスや将来展望などを伝授。

アメリカ：サンアントニオ、フランス：パリ、タイ：バンコク

10 月 10 日（土） ミズベワークショップ

海外からパネリストを含め、まちづくりの専門家、全国水都ネットワーク、民間企業らで、テーマごとにワークショップ形式で展開。船上会場も設置し外部中継を結んだりしながら、活動の仕組みづくりや未来像について考える。

10 月 11 日（日） ミズベ未来アクション

大学に呼びかけ、学生から水辺の利活用、エリアマネジメントなどをテーマに未来のまちづくりをプレゼン。

優秀作品をもとに、水辺の将来像について議論する。

「水都大阪フェス2015」のほか、周辺でいろいろなイベントが 開催されています！

○ミズベリング世界会議は、「水都大阪フェス 2015」始め、淀川や大阪市内の水辺を
体験・満喫いただけるいろいろなプログラムと連携しています。

○是非、「世界会議」の参加と併せて、お楽しみ下さい！！



9/18~10/12 は、中之島公園に
ラバーダックが出現！

限定ナイトクルーズ
八軒屋浜～毛馬閘門



淀川大堰・毛馬閘門
見学会

○他にもいろいろ！（HPで紹介）<http://mizbering-osaka.info/>

ミズベリング 世界会議
MIZBERING
IN OSAKA 2015.10.9-11
WORLD CONFERENCE at DOJIMA RIVER FORUM

水都大阪の挑戦、いまこそ世界へ。



【ミズベリング・プロジェクト】
http://mizbering-osaka.info

JOIN US! 参加者大募集中！
ミズベリング 世界会議
MIZBERING
IN OSAKA 2015.10.9-11
WORLD CONFERENCE at DOJIMA RIVER FORUM

水都大阪の挑戦、いまこそ世界へ。

2015.10.9(Fri) - 11(Sun) 堂島リバーフォーラム



【ミズベリング・プロジェクト】

かつての賑わいを失ってしまった日本の水辺の新しい活用の可能性を、創造していくプロジェクトです。ミズベリングは「水辺+RING(輪)」、「水辺+R(リノベーション)+ING(進行形)」の造語。水辺に興味を持つ市民や企業、そして行政が三位一体となって、水辺とまちが一体となった美しい景観と、新しい賑わいを生み出すムーブメントを、つぎつぎと起こしていきます。

「ミズベリング・プロジェクト」HP <http://mizbering.jp/>



エリア	イベント名	河川名	開催日	場所	問い合わせ先	概要・見どころ	交通機関
京都府	秋の鴨川ウォーク 水辺の自然観察会	鴨川	10月25日（日） 9時00分～11時30分	鴨川の北山大橋周辺	京都府建設交通部河川課 075-414-5287 http://www.pref.kyoto.jp/kamogawa/1170046924991.html	鴨川の魅力を、自然観察会や歴史文化の学習会などを通じて改めて発見し、河川愛護や自然環境保全への関心と主体的な取組の輪を広めてもらう。	最寄り駅： 京都市営地下鉄 北山駅下車 徒歩10分
大阪府	年に一度の漁師の祭典！「第13回魚庭（なにわ）の海づくり大会」	—	11月3日（火・祝） 10時00分～15時00分 （雨天決行）	岸和田市立浪切ホール （大阪府岸和田市港緑町1-1）	・大阪府環境農林水産部 水産課 企画・豊かな海づくり推進グループ ダイヤルイン番号：06-6210-9612 メールアドレス： suisan@sbox.pref.osaka.lg.jp ・魚庭の海づくり実行委員会事務局 （大阪府漁業協同組合連合会内） 電話：072-422-4763	○巨大ハモ鍋を作ろう！（大試食会も開催） ※試食については数に限りがあります ○漁船パレード ○大阪産（もん）広場 ○魚庭の大漁旗デザインコンクール表彰式 ○稚魚放流 ○お魚タッチングプール・ミニ水族館 ○さわってみよう大阪の漁業（漁具展示）	最寄り駅： 南海本線 岸和田駅から徒歩約10分 お車でお越しの場合：岸和田南1・Cから大阪方面へ約1分（駐車場2時間無料）
	ふれあい土木展2015	—	11月13日、14日 10時00分～16時00分	本会場：近畿技術事務所 スポット会場：淀川エリア（淀川河川公園枚方地区）	近畿技術事務所 TEL 072-856-1941	建設機械にふれたり、実演を見たり、体験して、土木技術にふれあう、さまざまな出展	近畿技術事務所：京阪枚方市駅からバス又はJR長尾駅からバスで山田池団地下車 徒歩2分 淀川エリア：京阪枚方市駅から徒歩10分
兵庫県	武庫川の天然アユ産卵場づくり	武庫川	10月18日（日） 第1部 13時00分～15時30分 第2部（自由参加） 16時00分～18時00分	武庫大橋（国道2号線）下流付近 （兵庫県尼崎市・西宮市）	北摂里山博物館運営協議会 TEL 0797-83-3114 URL http://hitosato.jp/	武庫川はかつて多くのアユが生息する川でしたが、今では数が少なくなり川底は産卵しにくい状態になっています。 第1部では、天然アユの再生に向けて、武庫川の産卵しやすい場所づくりを行います。 第2部では、水中カメラを使ってアユが産卵する様子を観察します。 対象は、小中学生とその保護者で、事前に申込みが必要です。	最寄り駅 JR甲子園口駅下車徒歩 約15分
	千種川圏域清流づくり委員会主催 千種川源流探訪 「紅葉のブナ林探訪」	千種川	11月1日（日） 10時30分～14時00分 （予定）	ちくさ高原スキー場入り口付近 （兵庫県千種町西河内）	光都土木事務所企画調整担当 TEL 0791-58-2229 FAX 0791-58-2321	千種川源流を探訪し、ブナ林に覆われた山々が清流を作る源になっていることを直に見て頂き、河川愛護を理解して頂く事を目的として行っています。	中国自動車道 山崎ICからちくさ高原スキー場入り口付近（兵庫県千種町西河内）まで車で約1時間
奈良県	川辺のまちづくり in 大安寺西	佐保川	11月3日（火・祝） 8時00分～13時00分 （予定） （小雨決行、荒天中止）	奈良県立図書情報館 （奈良県奈良市大安寺西1丁目）	川辺のまちづくり協議会（事務局：奈良県まちづくり推進局地域デザイン推進課） TEL：0742-27-5433 URL： http://www.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=29840	地元自治会、周辺施設管理者、市、県が一体となって、佐保川を活かして、子どもから高齢者まで多世代が楽しめるイベントを実施。	近鉄奈良駅バス停(8番のりば)またはJR奈良駅東口バス停(6番のりば)から県立図書情報館行き(22系統)に乗りし、終点。（所要時間は20分程度） 新大宮駅前(南口)バス停から四条大路南町行き(8系統)に乗りし、県立図書情報館西口下車、徒歩5分。（所要時間は15分程度）

※予約が必要なものもありますので、事前に問い合わせ先やホームページ等でご確認のうえお越し下さい。

【編集後記】

かわの情報誌「さらさ」2015【秋号】の編集を務めさせていただきました。
投稿していただいた方々におかれましては、ご多忙の中、ご協力いただきありがとうございました。紙面をお借りして御礼申し上げます。
かわの情報誌「さらさ」の編集は、近畿各府県・政令市における取組みやイベントを知るきっかけとなり、非常に貴重な体験をさせていただくことができました。
この「さらさ」が情報共有・情報発信の場として、さらに有効活用していただけるものになればと思います。

編集担当：京都市建設局土木管理部河川整備課 鳥取 恵実